

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表：

2024年3月

事業所名：みんなのき ねーね

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	こども園との共有部分を活用しながら、活動に十分関わられるよう配慮しています。仕切り扉の活用や、グループごとの活動の切り分けなど、刺激の調整やスペースの調整にも配慮しています。	受け入れ人数によっては、集まりなどのスペースが狭く感じられることもあるため、グループ分けをして時間差での活動をするなど調整してまいります。
	2 職員配置数は適切であるか	4	1	基準人員に加えて、加配職員を配置しきめ細やかな支援ができるよう配慮しています。子どもの状況に応じて個別的な対応もできるよう調整しています。	よりきめ細やかな支援につながるよう今後も、人材の育成と確保を行ってまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5		絵カードなどを準備し、子どもたちに提示することで分かりやすい状況を作るよう配慮しています。出来る限り、シンプルで清潔な環境設定を心がけることで、子どもにとっての不必要な刺激とならないようにしています。	今後も、子どもたちにとって生活しやすい環境となるよう、視覚支援や環境調整などを行ってまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5		日々の清掃、消毒などを丁寧に行うようしています。活動終了後にはUVライトによる殺菌等衛生面にも配慮した対応を行っています。	引き続き、衛生面に配慮した清掃、消毒を行ってまいります。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5		毎日活動の前後で打ち合わせ、振り返りを行っています。特に、子どもの状況に合わせてグループの調整や環境の調整を行った場合には丁寧に振り返るように心がけています。	パート職員など勤務時間の違う職員に対しての聞き取りや共有面に関しては課題が残るため、記録の閲覧等含め対応を考えてまいります。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		結果を職員間で会議等で共有し、課題の洗い出しや今後の対応衣ついて検討をしています。	今年度いただいた意見を参考に、よりよい支援を考えてまいります。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		保護者待機部屋に結果を閲覧できるようにするとともに、ホームページ等でも結果を公表しています。	次年度以降も継続して行ってまいります。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	第三者評価機関による評価は現在までに実績はありません。同法人内別施設にて受けた結果などを共有しそちらの内容を支援に取り入れるなどの工夫はしています。	受診時期について検討中です。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		パート職員も含めて全職員に研修の機会を与えています。外部研修に限らず、事業所内研修も日常的に行うことで支援の質向上を図っています。	外部研修、内部研修とをバランスよく実施していく予定です。
適切か	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5		定期的な面談や職員間での相談などをしながら支援計画の作成を行っています。個別支援計画の作成、モニタリングの際には、保護者、療育担当職員、児童発達支援管理責任者とでニーズの整理や課題設定の調整を行っています。	市との連携も行いながら情報の収集を進めより正確なアセスメントに繋がります。
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		児童記録表や、園内システムによる発達経過記録などを取ることでアセスメントを行っています。	引き続き取り組んでまいります。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5		相談支援の聞き取り内容をもとに、個別支援計画の作成を行っています。並行通園先との連携等の支援項目も取り入れるなどしながら、総合的な支援となるよう配慮しています。	来年度より個別支援計画に関する考え方が変わることから、内容について検討を進めています。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5		個々の支援計画に応じた活動内容や支援方法となるよう日々の打ち合わせ等でねらいの共有や環境設定の調整を行っています。	保護者、児童発達支援管理責任者、療育担当者が同席する会議の場で支援の内容を決めていくことで、具体的な支援が個別支援計画に沿っていくように留意します。

支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	会議や振り返りでの共有なども含めて、職員間で相談し活動内容を立案しています。	引き続き取り組んでまいります。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		活動場所、内容ともに固定化しないよう幅広い活動を取り入れるようにしています。また、季節の活動を取り入れることでも活動が固定化しないようにしています。	引き続き取り組んでまいります。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5		保護者の方と相談しつつ、個々の課題に応じて支援が偏ることがないように支援計画を作成しています。	引き続き取り組んでまいります。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	毎朝打ち合わせの時間を設け活動の際の職員の役割や遊びの内容・ねらいの共有をしています。	引き続き取り組んでまいります。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5		毎日、振り返りをする時間を設けることで気づきの共有をしています。勤務時間の兼ね合いで参加できない場合でも個別に気づきの聞き取りを行うなどしながら意見の共有に配慮しています。	振り返りの時間の調整なども検討しながら進めてまいります。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		園内システムを利用し、毎日の活動記録、打ち合わせや振り返りの内容を記録することで、よりよい支援となるよう配慮しています。	引き続き取り組んでまいります。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5		半年に一度モニタリングを行うための面談を、保護者・担当職員・児童発達支援管理責任者にて行っています。その中で必要に応じて支援計画の調整を行うなどしています。	どの書類のどの内容を話しているのかが伝わるよう配慮しながら進めてまいります。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	4		児童発達支援管理責任者を中心に、相談支援事業とのやり取りを行っています。	引き続き取り組んでまいります。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		市の担当課、病院、児童相談所など、関係者との連携を行っています。	引き続き取り組んでまいります。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			非該当	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			非該当	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5		園への参観連携、電話連携などを行うことで情報共有をしています。市の取り組みの一つである連絡シートの記入なども行い、就学支援も含めた移行支援を意識しています。	引き続き取り組んでまいります。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5		上記連絡シートの共有などに加え、保護者の方から依頼を受けた場合には面談への同席等を行うことで情報共有に努めています。	引き続き取り組んでまいります。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	地域のセンター主催の研修会に参加したり、情報提供書のやり取りなどを通じ助言をいただくなどやり取りを行っています。	引き続き取り組んでまいります。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5		併設されているこども園との運動会の開催や、日常的な活動場所の共有など関わる機会を設けています。今年度に関しては、地域の方を招くイベント開催なども行っています。	行事の企画運営など、より開かれた場となるよう検討を進めてまいります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4		地域自立支援協議会への参画や、子ども部会の主催する研修やイベントへの参加など、地域の中でのやり取りを積極的に行っています。	引き続き取り組んでまいります。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		支援の終了後に報告の時間を設けることで保護者の方とのコミュニケーションに努めています。また、ノートやメールといったツールを使う事でもやり取りをしています。	引き続き取り組んでまいります。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	1	親時間(保護者グループワーク)や親子リズム(親子ふれあい遊び)等を開催し、日常の関わりのヒント等をしてもらう機会としています。	ペアレントトレーニングに関しては、より一層内容を充実できるよう、親時間での取り組み内容を検討していきます。
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		入所時や変更のあった際には都度ご説明をし同意を得るようにしています。	引き続き取り組んでまいります。	

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5		半期ごとに保護者、児童発達支援管理責任者、療育担当者、支援計画のモニタリング、再計画に関する面談を行っています。	引き続き取り組んでまいります。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		半年に一度、年間2回のペースで個別面談を実施しています。その他、ノートや面談、電話相談などの対応を随時行い、丁寧な相談を心がけています。	引き続き取り組んでまいります。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	父母の会としての明確な形は持っていませんが、親時間、親子遠足、クリスマス会などを開催することで保護者同士が顔を合わせやり取りする機会を作っています。	引き続き取り組んでまいります。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		苦情解決窓口を整備し、重要事項説明書にも記載してお伝えしております。併せて、ご意見箱等も設置しており、情報発信できるように体制を整えています。現在の所苦情に至ったケースはありませんが、ご意見などがあった場合には丁寧な説明と対応を心がけています。	引き続き取り組んでまいります。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		月一回のペースで園から会報を配布しています。その他、メール配信なども行いながら行事ごとなどの予定について情報発信しています。	引き続き取り組んでまいります。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	1	個人情報に関しては基本的には持ち出しを禁じ、ケース会議などの場合においてのみ許可をしています。また、個人IDとパスワードの付与された園内システムを使用して記録を行うなどしています。	引き続き取り組んでまいります。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		相手の状況に応じ、絵カードやサイン、写真や実物などを織り交ぜながら情報伝達を行うなどの配慮を行っています。	引き続き取り組んでまいります。
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	地域の方を招く人形劇やワークショップイベントの開催や、併設園での園庭開放事業などを行っています。	引き続き取り組んでまいります。	
非常時などの対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5		各種マニュアルの整備を行っています。災害時の避難訓練、防犯訓練などを行っています。	感染症に関する訓練についても今後内容を充実させられるよう検討中です。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	毎月避難訓練を行っています。AEDの使用法や、窒息時の対応などについても新入職員を主な対象とし、年1回のペースで実施しています。	引き続き取り組んでまいります。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	1	配慮が必要な場合には、指示書などを提出してもらい、適切な対応に努めています。	引き続き取り組んでまいります。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	アレルギーの状況に関する聞き取りをしており、内容により座席の配慮などを行っている。	アレルギーの状況の聞き取りを継続するとともに、エビペンの使用など指示の必要なものが今後出てくる場合には適切な対応を講じます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	ヒヤリハット事例集を作成しています。けがなどがあつた際には、その際の検証なども併せて行っています。	引き続き取り組んでまいります。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		虐待防止委員会を設置しています。外部研修、園内研修などを実施することで虐待防止に対する理解を深めています。	引き続き取り組んでまいります。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	1	現在身体拘束は原則行っていません。今後必要となる場合には保護者さんとのやり取りをもって対応を考えてまいります。	今後、身体拘束が必要と思われるケースが出てきた場合に組織としてその必要性や方法について検討するよう、配慮してまいります。